

『岡谷サミット』にご参加ください！

中小企業が集積する7都市の自治体と商工会議所の代表らが、今後の地域産業政策のあり方などを幅広く議論し、国や関係機関等へさまざまな提言を行う「第6回中小企業都市サミット」（岡谷サミット）が次のとおり開催されます。お気軽にご参加ください。



第5回サミット（川口市）の様子

【メインテーマ】

地域社会を元気にする中小企業群像 ～『元気組』の創造に向けて～
参加都市：川口市、墨田区、大田区、東大阪市、八尾市、尼崎市、岡谷市

【開催日】10月18日（水）・19日（木）

【会場】カノラホール

【問合せ】工業振興課（テクノプラザおかや）☎21-7000

岡谷商工会議所 ☎23-2345

【申込み】下記参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。

【プログラム】

10/18 (水)	時間	13:00～14:45	14:55～17:30	18:00～19:30
	内容	開会式・基調講演	シンポジウム・首脳会議	交流会
10/19 (木)	時間	9:00～	13:30～14:30	14:40～15:30
	内容	諏訪圏工業メッセ	特別講演会	共同宣言の発表等

【内容】

○基調講演

《演題》 地域社会を元気にする中小企業群像 ～『元気組』の創造に向けて～

《講師》 関 満博氏（一橋大学大学院商学研究科教授）

○シンポジウム

関教授をコーディネーターとして各都市のパネリストによる中小企業に関わる課題等の討論

○交流会（無料）

《会場》 ジョイントプラザマリオ * 午後5時30分にカノラホール前からマイクロバスが出ます。

○特別講演会

《演題》 これからの製造のあり方 ～エプソンのものづくり・ひとづくり～

《講師》 草間 三郎氏（セイコーエプソン㈱代表取締役会長）

○共同宣言の発表

○同時開催事業 諏訪圏工業メッセ2006

【期間】10月19日（木）～21日（土）

【会場】諏訪湖イベントホール

【問合せ】諏訪圏工業メッセ実行委員会事務局 ☎54-2588

【参加申込書】 テクノプラザおかや FAX21-7001

下記事項をご記入のうえ、FAXでテクノプラザおかやまでお送りください。

ホームページ：<http://www.tech-okaya.jp>

*参加希望される□欄にレ印をお願いします。参加費はすべて無料です

■10月18日（水） □開会式・基調講演 □シンポジウム □交流会（マイクロバス利用 □有・□無）

■10月19日（木） □特別講演会

*この申込書の個人情報は、中小企業都市サミットの目的以外には使用しません。

会社・団体名 (個人参加は 記入不要)	<input type="checkbox"/> 一般企業	<input type="checkbox"/> 官公庁	参加者名
	<input type="checkbox"/> 各種団体	<input type="checkbox"/> その他	
TEL			FAX



平成18年度

岡谷市IT講習会 (第3期)

どなたでも
受講できます

パソコンが使えるようになるための基礎内容と、もっと楽しく使うための発展的内容を学ぶことができます。

No.	講座名	会場	内容	開講日・時間帯	テキスト	受講料	備考・対象
①	文章作成とインターネット	カルチャーセンター	ワープロソフトで文章を作るとともに、インターネットを利用する	11/16(木)、11/21(火)、11/28(火) 11/30(木)、12/5(火)、12/7(木) 午後7時～9時	FOM出版 IT基礎 ワープロ中級 (1,050円)	1,000円	キーボード・マウスがある程度使える方
②	表計算	カルチャーセンター	表計算の基礎を学ぶ	11/11(土)、11/18(土) 11/25(土)、12/2(土) 午後2時～5時	講談社 世界一わかりやすいExcel (1,575円)	6,000円	キーボード・マウスがある程度使える方
③	文章作成とインターネット	川岸公民館	ワープロソフトで文章を作るとともに、インターネットを利用する	11/15(水)、11/22(水)、11/29(水) 12/6(水)、12/13(水)、12/20(水) 午前10時～正午	FOM出版 IT基礎 ワープロ中級 (1,050円)	1,000円	キーボード・マウスがある程度使える方★託児付
④	シニア向けゆとりパソコン	長地公民館	パソコンをわかりやすく講習する	11/10(金)、11/17(金)、11/24(金) 12/1(金)、12/8(金)、12/15(金) 午後2時～4時	FOM出版 シニアのためのはじめてパソコン(1,200円)	1,000円	高齢者の方対象

※定員：18名（各講座とも）

※使用OS・・・Microsoft Windows Me

■**申込み方法** ▽申込書を、受講を希望する各会場（イルプラザ・カルチャーセンター、川岸公民館、長地公民館）または近くの会場へ提出する。

▽申込書を、受講を希望する各会場へ封書にて郵送する。 ※申込書は、各会場にあります。

■**締め切り** **10月16日（月）午後5時まで** 郵送の場合は当日必着のこと。

締切日までに定員に満たない講座は、10月20日（金）午前9時から開講前日まで先着順に随時申し込みを受け付けます。

※定員を超えた講座は、抽選を実施します。

抽選日・・・10月18日（水）午前10時から（抽選会場：イルプラザ・カルチャーセンターIT研修室）

抽選は公開とし、立会い希望の方は、直接抽選会場にお越しください。詳しくは各会場にお問い合わせください。

■**申込み・問合せ先**

イルプラザ・カルチャーセンター	〒394-0027	岡谷市中央町1-11-1	☎24-8401
川岸公民館	〒394-0047	岡谷市川岸中3-1-29	☎23-2200
長地公民館	〒394-0083	岡谷市長地柴宮2-15-26	☎27-8080

イルプラザ・カルチャーセンター 秋の講座

	講座名	期間・回数	内容	講師	受講料	材料費等
昼	シルクスクリーン 定員20名	11月10日、17日、24日、 12月1日、8日 (金曜日 全5回) 午後1時30分～3時30分	今年はひと味違うオリジナルの年賀状を作ってみませんか。	林 保先生	1,000円	実費
	災害で見直す岡谷市の風土と歴史・文化 定員40名	11月13日、20日、27日、 12月4日、11日、18日 (月曜日 全6回) 午後1時30分～3時	今回の災害を契機に岡谷市の風土と歴史・文化を学びます。 (地質・原始・古代・中世・文化財・製糸など)	岡谷市教育長市学芸員 ほか	無料	無料
夜	日常の礼法 定員20名	11月10日、17日、24日、 12月1日 (金曜日 全4回) 午後7時～9時	日本の伝統文化に学ぶ日常のエチケット講座です。あなたも人の心を打つ美しいマナーを身につけてみませんか。	中山 勝博先生	1,000円	無料

申込み受付 **10月14日（土）午前9時～** <先着順> =定員になり次第締め切り=

※各講座とも受付初日は電話による申込みはご遠慮ください。

問合せ イルプラザ・カルチャーセンター ☎24-8401 FAX 24-8442

岡谷市文化祭が 市内各所で行われます

平成18年度 岡谷市文化祭

	種 目	日 時	会 場
展 示 部 門	第40回岡谷展	10月12日(木)～15日(日) 午前9時～午後6時(15日は午後4時まで)	イルフプラザ・ カルチャーセンター
	市民作品展および 生涯学習館・公民館 グループ作品展	10月21日(土)～22日(日) 午前9時～午後6時(22日は午後3時まで)	川岸公民館
		10月28日(土)～29日(日) 午前9時～午後5時(29日は午後3時30分まで)	長地公民館
		11月3日(金)～5日(日) 午前9時～午後9時30分(5日は午後4時まで)	イルフプラザ・ カルチャーセンター
		11月4日(土)～5日(日) 午前9時～午後6時(5日は午後3時まで)	湊公民館
上 演 部 門	第35回市民舞踊祭	10月29日(日)午後0時30分～4時30分	カノラホール
	第63回市民音楽祭	11月3日(金・祝)午前10時～午後4時30分	
	第34回市民朗吟の夕べ	11月3日(金・祝)午後6時30分～8時	
	第25回市民伝統音楽芸能祭	11月5日(日)正午～午後4時40分	
	第2回岡谷演劇祭	12月3日(日)午後2時～4時	
	川岸芸能祭	11月4日(土)午後1時～4時	川岸公民館
	長地芸能祭	11月5日(日)午後1時～4時	長地公民館

◎この他、各公民館、イルフプラザ・カルチャーセンターにて、茶席、バザー、体験、試食コーナー がありますので、お出かけください。

カルチャーセンター・ナインパッチの会 共催講座
クリスマスへ向けて手作りサンタをつくろう!!

パッチワーク・キルト

小さな布を組み合わせて、色とりどりの大きな布を作り出すパッチワーク。あなただけの作品を作ってみませんか？講座ではいちから丁寧に指導してくれます。裁縫が苦手!!という方でも大丈夫。この機会に始めてみてはいかがでしょうか？

日 時 11月13日～12月11日 毎週月曜日
午前10時～正午〔全5回〕

定 員 20名(先着順)

受講料 1,000円・材料費 1,500円

持ち物 ゆびぬき・はさみ
まちばり・Bの鉛筆

対 象 どなたでも受講できます



申込み 10月14日(土)午前9時より受付開始
受講料、材料費を添えて、直接イルフプラザ・カルチャーセンターへお申し込みください。(受付初日の電話による申込みはご遠慮ください)

※託児があります(ご希望の方は受付時にお申し込みください)

問合せ イルフプラザ・カルチャーセンター ☎24-8401

子育て講演会

今、子どものからだか
どうなっているか
知っていますか?!

日 時 10月10日(火)午後7時～

場 所 岡谷市役所9階大会議室

演 題

「子どものころとからだの危機」

講 師 山梨大学教育人間科学部助教授

中村 和彦先生

※入場無料です



問合せ

岡谷市教育委員会
カルチャーセンター
青少年担当
☎24-8401

主催：岡谷市地域子(己)育てミニ集会
岡谷市PTA連合会母親委員会
岡谷市教育委員会

共催：岡谷市保育園保護者会連合会 岡谷市子ども会育成連絡協議会
岡谷市更生保護女性会 岡谷市少年愛護協議会
岡谷市高校生親の会連合会

ページ

だけの方、お子さんのス
話題を募集しています!
課まで。

もみじが少しツツ色づき始めると、
秋だなと感じます。市内では、出早
神社の紅葉が有名ですが、あなたの中
の一番はどこの紅葉ですか？

あなたに 挑戦! No.250 広報クイズ

◎前回の答え(9/1)と当選者

問1-②延べ6千人以上 問2-③梨久保
問3-①単純温泉

正解総数18通(応募総数18通)の中から抽選で、山田菜
穂美さん(梨久保2)、笠原陽子さん(柴宮2)、武居博美
さん(加茂町4)、山田好道さん(梨久保2)、中村民子さ
ん(出早2)にオリジナルスプーンをお送りします。

問1 「緑と湖のまち・ふれあいフェ
スタ」のテーマはもちろん。
答え ①にぎわい ②きずな
③ふれあい

問2 10月1日から12月31日は、〇〇
羽根共同募金の期間です。
答え ①白い ②青い ③赤い

問3 10月7日に、〇〇〇フェスティ
バルが市民総合体育館で開催さ
れます。
答え ①岡谷市民 ②おやこ
③ファミリー

ヒント…記事を読むと…。

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号、ひと言
を書き、広報クイズ係《〒394-8510 岡谷市役所(住所不要)》
までお送りください。抽選で5名の方に武井武雄ラムラム王オリ
ジナルスプーンをお送りします。10月20日の消印まで有効。(ひ
と言は15日号みんなの声)に掲載させていただく場合があります)

岡谷市有史以来未曾有の大災害を受け、
8名の尊い命が失われる結果となつてし
まい、亡くなられた方々のご冥福を心よ
りお祈りしますと共に、被災されたみな
さんにお見舞い申し上げます。また、被
災直後から、行方不明者の捜索、土砂等
の片付け、更なる災害の防止などに携わ
った方々に対し、感謝します。
一日も早い復興を願っている市民の一
人として、復興支援対策をにない市が独
自に立ち上げた、豪雨災害復興対策室の
現況と今後の進め方等々のお話を伺いま
した。

副技監の涌井秀俊さんによれば、7月
の豪雨災害の被害は市内各所であり、工
事を進める段階で様々な問題点を一つず
つ解決する時間がほしい心境だともいい、
また、建設要請に必要な資料作りが続い
て、兼務されている農林水産課の担当で
もある、農地の方では被害状況などが完
全にはまとまっていけないなど、昼夜や休
日を問わず災害対応におわれている日常
を語っていただきました。
今後の予定である、被災地上流部に建
設される砂防ダムと土石流発生地の治山
事業また下流域の河川工事など全て完了
するには、早くても2・3年はかかる見
通しであると、沈痛な面持ちで話してく
れました。
多忙なる毎日の中で、被災されている
多くの方々の一つでも手助けになるよう
努力している等々、熱い思いで話されま
した。その力強い言葉で頑張ってください
いとお願ひし辞去しました。
お互い身体に気をつけて、明るい街づ
くりを努めましょう。

秋風に 頑張る姿 夕日映え

市民レポーター だより

宮坂横三さんの
おかやよいとこ探し パート43

助け合う 岡谷の力の 見せどころ



市民レポーター 宮坂 横三 さん

豪雨災害復興対策室 副技監 涌井 秀俊 さん

ヤングナウ NOW YOUNG NOW

No.197

みんなの

一品料理を紹介していた
ナップ写真、また身近な
企画



自分にはこの仕事しかない

いまいともひろ
今井 朋弘 さん

- Q へアークラブJで美容師を
されている今井朋弘さん。
Q お仕事は何年目?
A 今年で5年目になります。
- Q お仕事を選んだきっかけは?
A 小さい頃から、髪をいじる
のが好きだったことが一番
ですね。
- Q 大変なことは?
A 大変だとか苦労は、あまり
意識しません。全部勉強だ
と思っています。
- Q 気をつけていることは?
A コミュニケーションをとる
ことです。コミュニケーション
をよくなることで、お客さ
んの希望を的確に把握して、
求めている髪形にすることに
を大切にしています。
- Q やりがいは?
A やはり、お客さんに褒めて
いただいたり、喜んでいた
だき笑顔を見ることが一番
ですね。
- Q 休日の過ごし方は?
A 子どもが生れたので、子ど
もの面倒をよく見ています。
ほかにも講習会がある時は、
積極的にでるようしてい
ます。
- Q 目指す先は?
A 来年海外に行くので感性や
技術を磨いて、来ていただ
いたお客さんに、より一層
喜ばれるようになりたいです。
- Q 最後に一言。
A 技術には自信があります。
お客さんの希望を叶えられ
ると思っていますので、ぜ
ひお店にお越しくたね。

飲酒運転をやめよう!

最近、日本では飲酒運転による事故が各地で数多く発生し、多くの罪のない命が奪われました。どうしてこのような事故が増えたのか、どうしてアルコールを飲んでから運転する決意をするのか理解できません。テレビを見ると、「家が近いから大丈夫だ!」「タクシーや代行が高い」と思っている人もいます。加害者のなかに、市町村の職員、警察などもいると聞き驚きました。

ニュージーランドでは飲酒運転は合法ですが、量に限度があります。規定では「血液100ml中のアルコール濃度が80mgまで」となって、一般的にビールなら数杯、ワインはグラス一杯くらいといわれていますが、もちろん個人差があります。

ニュージーランドでは悲惨な自動車事故が多く、2004年に交通事故で亡くなった人の31%の人が飲酒運転による事故でした。飲酒運転を防ぐために、ニュージーランドの警察は日本より厳しく取り締まっ

ています。例えば、呼気テストを拒否する人に、4,500ドル(35万円)以下の罰金または裁判所の決定に基づく期間の免許停止や、酒気帯び運転は3か月以内の懲役または4,500ドル以下の罰金、もしくはその両方が与えられ、6か月以上の免許停止となります。

ニュージーランド交通安全局は警察と共に飲酒運転防止に力を入れていて、テレビ、ラジオなどの様々なメディアを通して、飲酒運転と交通事故の関連性を幅広く伝えようとしています。飲酒運転が社会的に受け入れられないことを強調し、また飲酒運転への社会的圧力と不寛容を広げ、国民の態度と行動を変えることにより、飲酒運転による交通事故・死亡者を減らすことを目指しています。

みなさんも日本の飲酒運転事故を減らすことに協力しましょう!

「自分がアルコールを飲むつもりでいれば、運転しないで出かけること!」「アルコールを飲んで運転しようとする人がいれば、せび、声をかけて止めましょう!」



国際交流員の
セーラ・アキレス です

No.23